

# 横浜市インフルエンザ流行情報 15号

横浜市健康福祉局健康安全課 / 横浜市衛生研究所

## インフルエンザ患者報告数が減少しました。

### 【概況】

横浜市では、定点<sup>※1</sup>あたりの患者報告数が、第16週(4月15日～21日)に市全体で2.02<sup>※2</sup>となって再び増加していましたが、第19週(5月6日～12日)は0.51となり、流行開始の目安となる値(1.00)を下回りました。

学級閉鎖等も第16週に4施設、第17週に5施設の報告がありましたが、第19週の報告数はありませんでした。

今シーズンの迅速診断キットの結果は、これまでA型の報告が99%以上を占めていましたが、第8週あたりからB型が増加し、第19週はA型33.8%、B型64.6%、A・B型ともに陽性1.5%と、B型が多くを占めています。

また、今シーズンの市内のウイルス分離・検出状況は、AH1pdm型、AH3型が多く、B型はほとんど分離・検出されませんでした。第14週以降は、B型(ビクトリア系統)が多く分離・検出されています。

インフルエンザ以外の感染症に対しても、正しい手洗い<sup>※3</sup>等の予防、咳が出る時のマスクの着用及び早期受診などの対策<sup>※4</sup>は普段から心がけましょう。

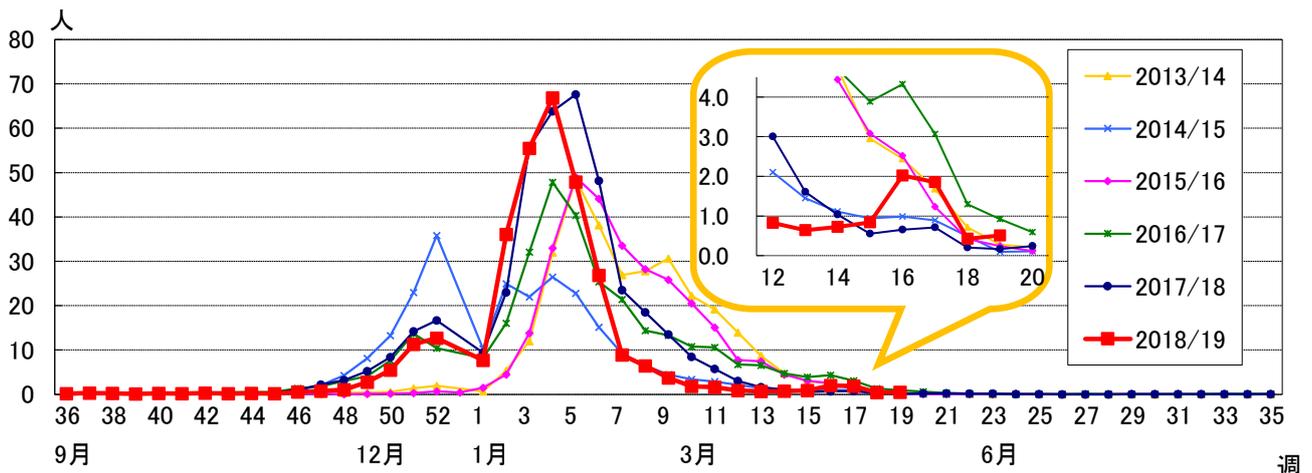
※1 定点とは、定期的にインフルエンザ患者発生状況を報告していただいている医療機関(市内153か所)のことで、そこから報告された患者数の平均値が定点あたりの患者報告数です。

※2 追加報告があったため、以前お知らせした情報から報告数が更新されています。

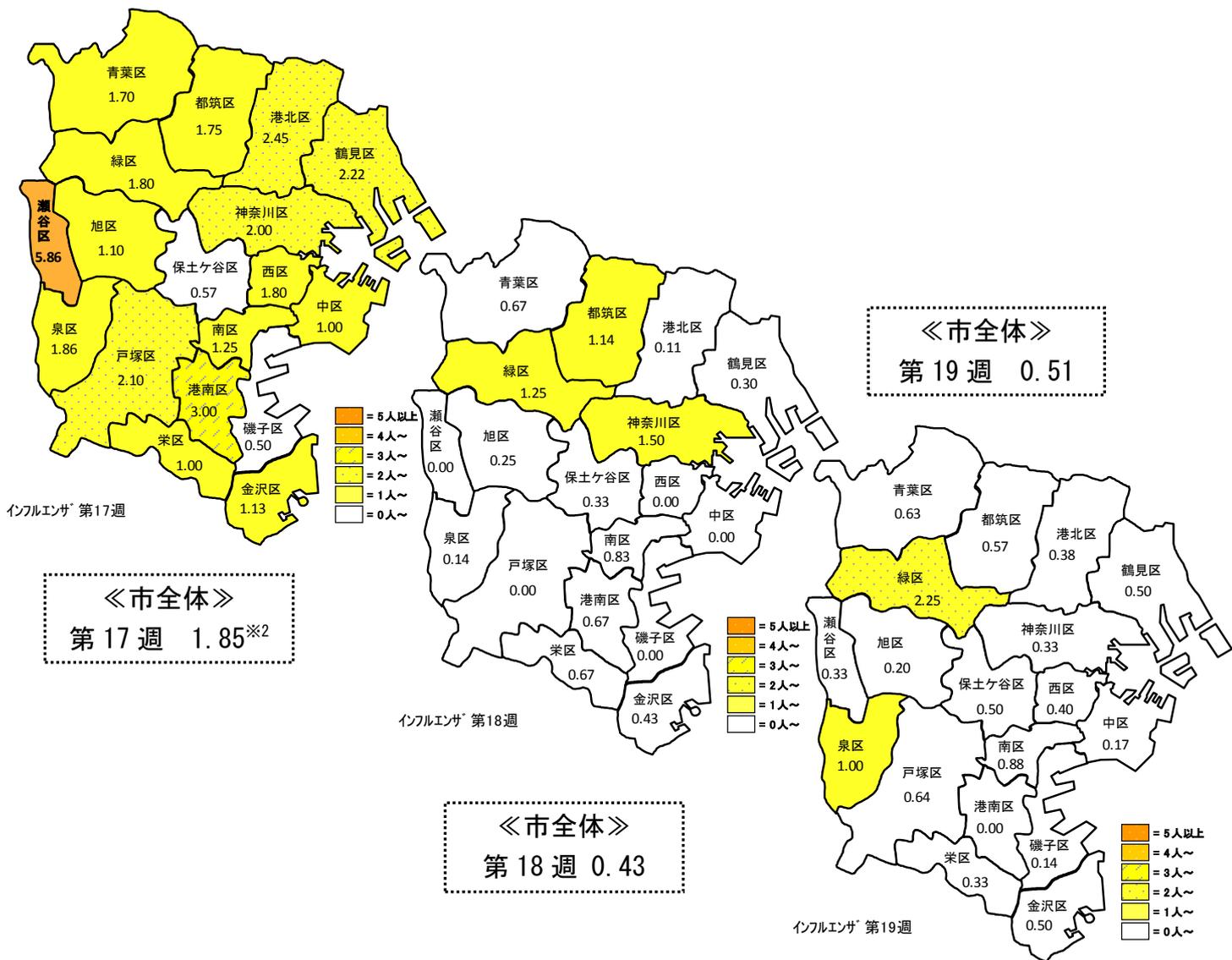
※3 [横浜市保健所ホームページ](#)(「正しい手洗い方法」および、掲示用ポスター「石けんで『手』を洗おう」、チラシ「咳エチケット」をトップページに掲載しておりますので、是非ご活用ください)

※4 [市民向けインフルエンザ予防チラシ\(横浜市\)](#)

1 市内流行状況:市全体の定点あたりの患者報告数は、第12週以降、流行開始の目安となる1.00を下回っていましたが、第16週(4月15日～21日)にて2.02<sup>※2</sup>となり、1.00を上回りました。第18週(4月29日～5月5日)は0.43でしたが、連休にて定点医療機関が休診中のことが多いため、流行の実態を正確に反映していないことが考えられます。連休明けの第19週(5月6日～12日)には0.51となっており、第17週と比較して報告数は減少しています。

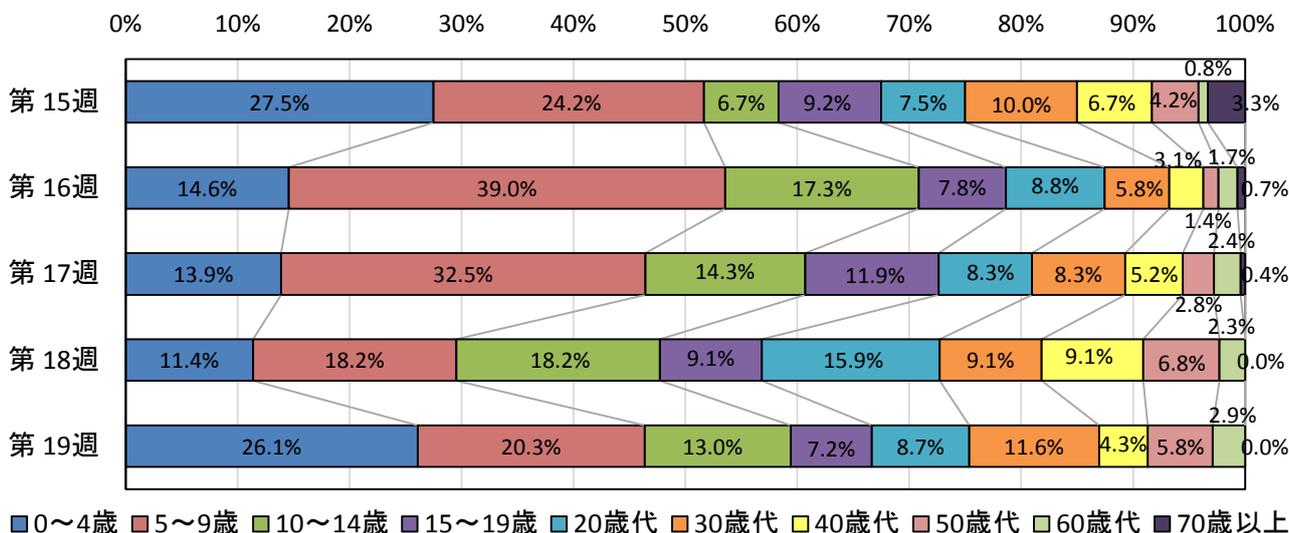


## 2 地図で表した直近3週間の区別流行状況(塗り分けの数字は定点あたり報告数)

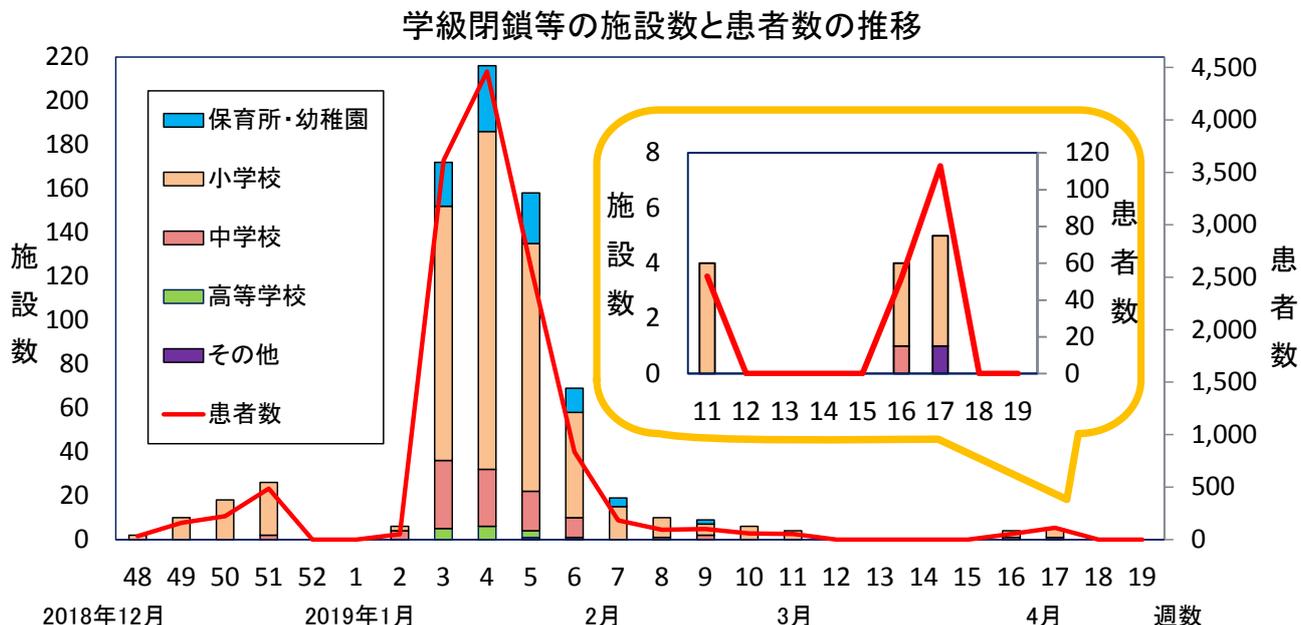


3 年齢層別集計:第19週の患者年齢構成は、5歳未満が26.1%、5歳から10歳未満が20.3%、10歳から15歳未満が13.0%となっており、10歳未満が全体の46.4%、15歳未満が全体の59.4%を占めています。

年齢層別患者割合

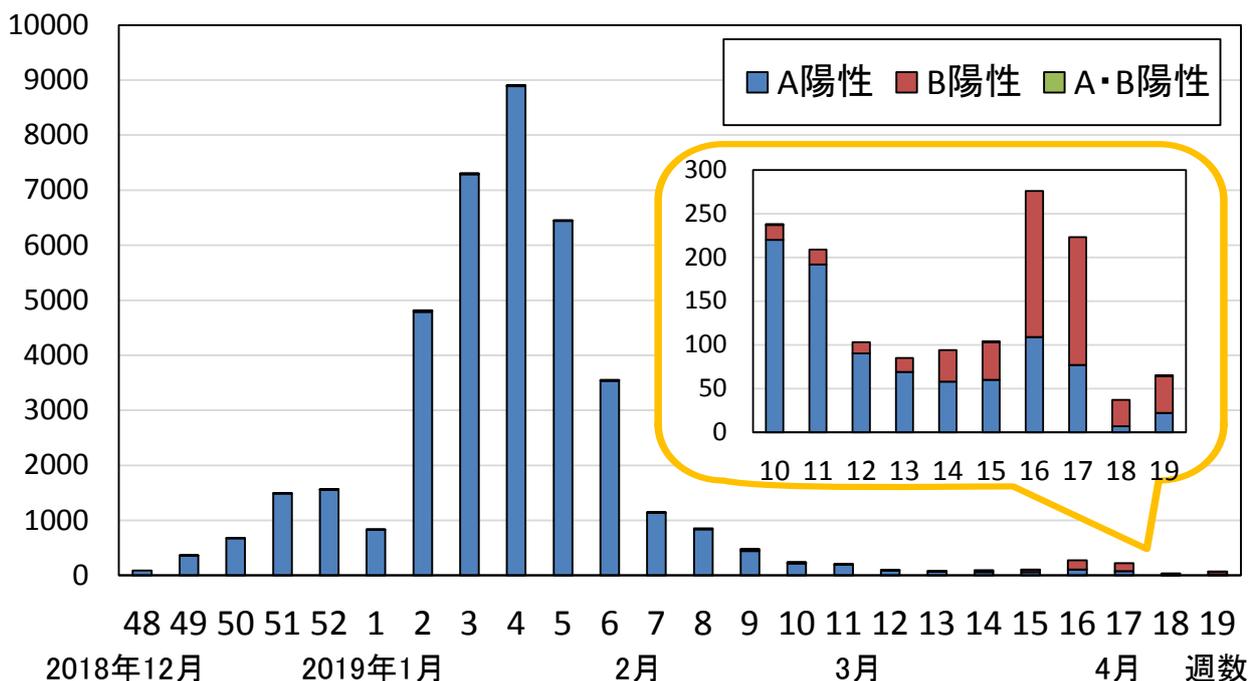


**4 市内学級閉鎖等状況:**学級閉鎖等は、第 12 週(3 月 18 日～24 日)以降は報告がありませんでしたが、第 16 週にて 4 施設、第 17 週にて 5 施設が報告されましたが、連休明けの第 19 週は報告がありませんでした。



**5 迅速キット結果:**今シーズンは A 型が 99%以上を占めて推移してきましたが、第 8 週頃より B 型の占める割合が増加し始め、第 16 週で A 型 39.5%、B 型 60.5%となって逆転しました。第 19 週の迅速キットの結果は、A 型 33.8%、B 型 64.6%、A・B 型ともに陽性 1.5%となっており、B 型の割合がさらに多くなっています。

横浜市の患者定点医療機関における  
迅速診断用キットによる型別の報告数(人)



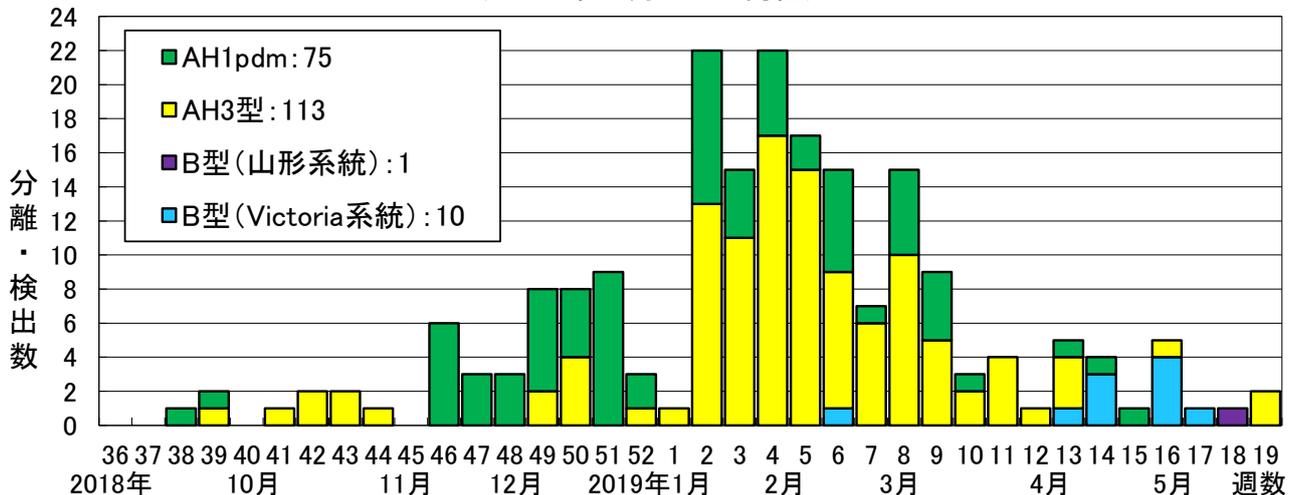
**6 市内病原体検出状況:**市内では病原体定点<sup>※5</sup>から AH1pdm 型(75 株)、AH3 型(113 株)、B 型(山形系統)(1 株)、B 型(ビクトリア系統)(10 株)が分離・検出されています。2018 年は AH1pdm 型が多く分離・検出され、2019 年に入ってから AH3 型が多く分離・検出されるようになり、2019 年 4 月以降は B 型(ビクトリア系統)が多く分離・検出されています。

※5 病原体定点:採取した検体を衛生研究所に送付する医療機関で、市内に 17 か所あります。うち、インフルエンザについては 12 か所にて採取されています。

(参考)[インフルエンザウイルス分離・検出報告数\(国立感染症研究所、2019 年 5 月 15 日作成\)](#)

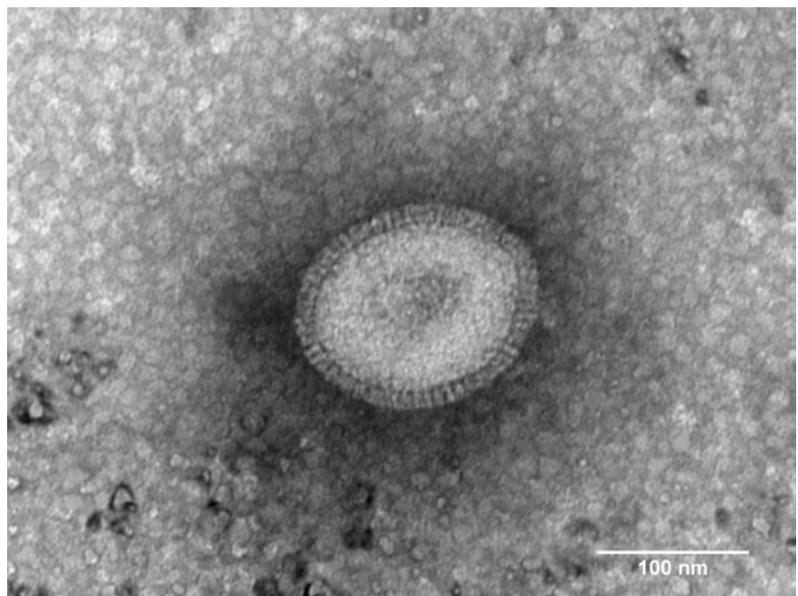
### 市内病原体定点からのインフルエンザウイルス分離・検出状況

(2019 年 5 月 15 日現在)



### インフルエンザウイルスの電子顕微鏡写真(6 万倍)

撮影:  
横浜市衛生研究所



今後は報告数や型の検出状況に応じて、不定期で発行いたします。毎週の流行状況は[横浜市感染症情報センターホームページ](#)に掲載している「最新の感染症発生状況(横浜市内)」の「週報」の「定点情報」をご参照ください。

※参考リンク 近隣自治体の流行状況 ○[神奈川県](#) ○[川崎市](#) ○[東京都](#)  
全国の流行状況 ○[国立感染症研究所](#)

【お問い合わせ先】 横浜市衛生研究所感染症・疫学情報課 TEL 045(370)9237  
横浜市健康福祉局健康安全課 TEL 045(671)2445